

令和4年（ネ）第4161号 損害賠償請求控訴事件
一審原告 平塚覚一外
一審被告 国

準備書面（2）（責任論）
（2023年6月30日付控訴答弁書の補充）

2024年3月4日

東京高等裁判所 第15民事部 御中

控訴人ら訴訟代理人	弁護士	坂	本	博	之
同	弁護士	大	木	一	俊
同	弁護士	只	野		靖
同	弁護士	及	川	智	志
同	弁護士	小	竹	広	子
同	弁護士	五	來	則	男
同	弁護士	在	間	正	史
同	弁護士	鈴	木	裕	也
同	弁護士	高	橋	利	明
同	弁護士	田	中		真
同	弁護士	服	部		有

2023年6月30日付控訴答弁書（8頁）の図1を用いて指摘した合計4列の尾根の状況と位置について、以下のとおりであるので、主張を補充する。なお、同書面の図は図1～図7までであったので、これに連続して、本書面では【図8】【図9】として添付する。

① 最高点があつて最も規模が大きいと思われる東端の尾根

【図8】の紫矢印で示した。【図9】では紫矢印の間を、実線でつないだ。

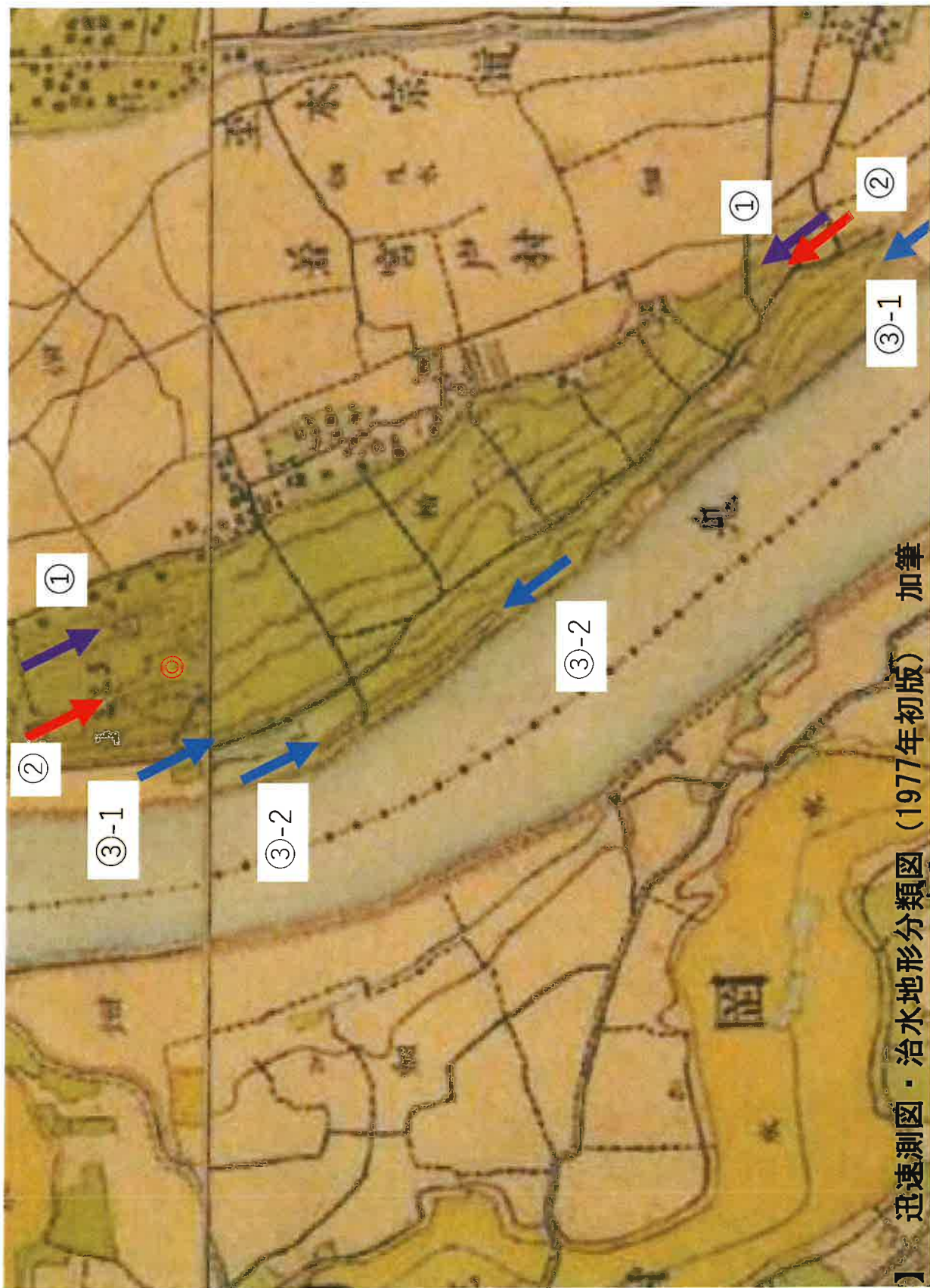
② 次いで規模の大きいと思われる中央西寄りで、①の尾根と北・南それぞれの始まりを共通にする尾根

【図8】の赤矢印で示した。【図9】では赤矢印の間を、実線でつないだ。

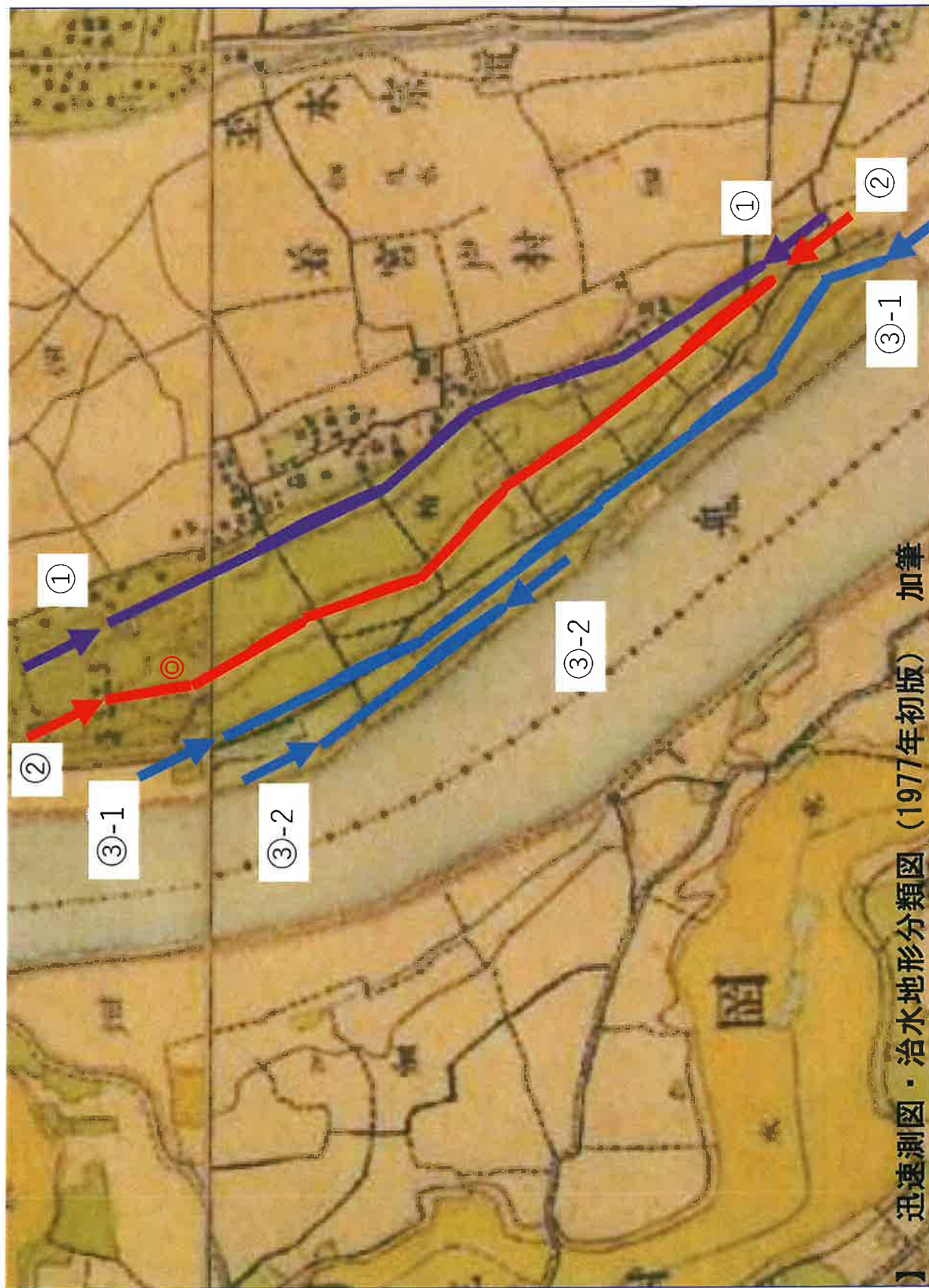
③ 西端の幅が小さく長さも短いものがある2列の尾根よりなる尾根

【図8】の青矢印（③-1、③-2）で示した。【図9】では青矢印の間を、実線でつないだ。

以上



【图8】迅速测图·治水地形分類图（1977年初版） 加筆



【图9】迅速测图·治水地形分类图（1977年初版） 加筆